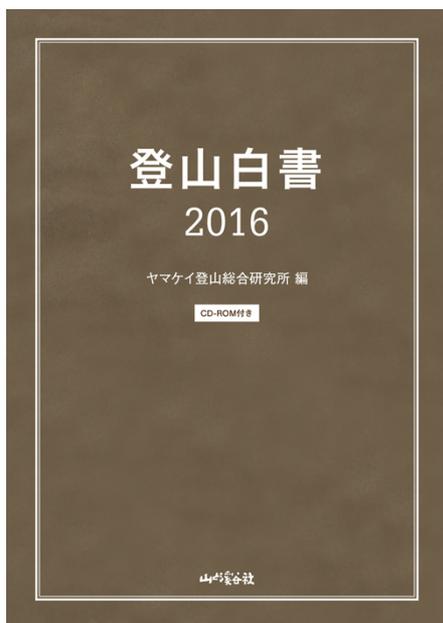


2016年7月15日
株式会社 山と溪谷社
<http://www.yamakei.co.jp/>

山の日を前に、山と溪谷社 ヤマケイ登山総合研究所が、『登山白書 2016』を刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、7月15日に『登山白書 2016』を刊行しました。



■ 2015年4月に設立されたヤマケイ登山総合研究所による編集

「登山白書 2016」は、2015年4月に設立されたヤマケイ登山総合研究所が編集、刊行するものです。昨年は月刊『山と溪谷』誌の特別付録のスタイルで「ダイジェスト版」を刊行いたしましたが、今回が本創刊となります。

A4版、288ページ、CD-ROM付き（19,800円）とCD-ROMなし（9,800円）の2種類です。

ヤマケイ登山総合研究所は、山と溪谷社が創業以来86年に渡り、様々な登山関連情報の発信を続けるなか、登山界、登山業界全般を通じて調査、収集、研究されている情報を包括し、年度版の『登山白書』を始めとした情報発信をしています。

■ 2015年も最多記録を更新してしまった遭難事故。これを減らすのが登山界最大の課題

「登山白書 2016」では、増加する一方の遭難事故（2015年6月18日の警察庁発表の全国統計では、遭難発生件数2,508件、遭難者総数3,043人と、最多記録を更新し続けています）を少しでも減らしたいとの意図から、遭難事故のデータや事故防止に関する情報を中心に構成しています。ヤマケイ登山総合研究所の調査結果として、2015年の北アルプス、南アルプス、八ヶ岳などを始め、全国の山域の事故事例を、遭難発生ポイント地図とともに掲載したほか、遭難防止への取り組みに関する研究なども収録しています。

■ 近年の女性登山者層の増加にも影響した山のトイレの改善の歩み

山のトイレ改善の取り組みが始まって、今年がちょうど四半世紀の節目となります。問題の所在、社会的背景、改善の歴史、し尿処理技術の開発、今後の展望までを総括して掲載しました。若い登山者、とりわけ女性層の参入は、このトイレ問題の解決が大きかったと言われています。

【主な内容】

登山界この1年

山の日に関連して、全国各地で催し開催／長野県登山安全条例制定、県内 167 山などで 7 月から登山計画書を義務化／ヨセミテ、エルキャピタン ドーンウォール完全フリー化／本格的クライミングブーム到来の予感／ネパール大地震から 1 年、現地は今……／リニア中央新幹線、南アルプストンネルが着工／火山活動の活発化と、行政、山岳団体などの対応／トレイルラン人気は拡大。登山初心者への啓発が課題／小さな冒険心を大きなチャレンジへつなげる行動者たち／追悼。この 1 年間にお亡くなりになられた方々を偲ぶ。／エベレストを舞台にした本格山岳映画が次々と公開

2015 年山岳遭難事故の発生状況まとめと、山岳遭難事故事例収集

北アルプス北部／北アルプス南部／八ヶ岳／中央アルプス、乗鞍・御嶽／南アルプス／奥多摩・奥武蔵／奥秩父・大菩薩／丹沢・道志／富士山、富士山周辺／白山・北陸／鈴鹿・伊吹／大峰・台高／北海道／東北／那須・日光・尾瀬・南会津／越後・谷川・信越／武尊・足尾・上毛・安蘇／妙義・西上州／近畿／中国・四国／九州・屋久島／阿武隈山地・箱根・伊豆 静岡ほか

山城別入山者数

知床・羅臼岳／白神山地／磐梯山・大朝日岳／尾瀬／箱根・金時山／富士山／大台ヶ原／大山／屋久島／高尾山

山岳観光地における外国人登山者の動向

富士山／上高地

2015 年の気象を振り返る

各月の気象状況／熱中症と低体温症／紫外線

2015 年 日本の火山活動

北海道地方／東北地方／関東・中部地方・小笠原諸島／九州地方／東北地方／火山活動情報の収集と心構え

アルパインウェアの 4 大トピック

世界登山界の動向 2015／16

提言－2016 年、私はこう考える

山岳関係の書籍、雑誌の動向

山岳関係のエンターテインメント作品の動向

Yamaki Online の調査から 登山用具購買実態／地方への山旅と観光／親子登山、三世代登山

登山者の現在像、登山人口をどう分析するか

山岳トイレの改善

登山に関する最新研究

ドローンによる山岳遭難捜索技術の開発／「行きたい山」と「行ける山」の体力度を数値化してマッチングさせる試み／なぜ遭難するのか？2012-2013 年の山岳遭難データによる疫学的分析／富士山測候所を活用した登山医学分野の研究／クリーンハイク 清掃登山活動と世界の動向／山岳地域での携帯トイレの普及の可能性を探る／山岳関係研究者一覧

長野県の遭難事故をピックアップ

長野県安全登山条例に基づく「登山を安全に楽しむためのガイドライン」

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 ヤマケイ登山総合研究所 担当：久保田
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング
TEL03-6744-1912 メール info@yamakei.co.jp